

「原水爆禁止2014年世界大会」へのメッセージ

「原水爆禁止2014年世界大会」の開催にあたり、沼津市民を代表してご挨拶を申し上げますとともに、皆様のご努力に対しまして心より敬意を表します。

本市は、昭和62年3月に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行いました。それ以来、平和を考える小中学生作文集の発行など様々な事業を継続して実施しているところであり、今後も宣言の趣旨をさらに啓発してまいりたいと考えております。

私たちは核兵器の恐ろしさと平和の尊さを全世界に対し訴え、核兵器の廃絶に向けた努力を続けていかなければなりません。美しい地球、そして平和な生活を子々孫々まで守りぬくことは私たちの責務だと思います。

核兵器を廃絶し、世界の恒久平和を築くことは、人類共通の願いです。

本日の世界大会を通じて、平和への熱い思いがより多くの方々へと伝わり、恒久平和の実現に繋がることを祈念いたしております。

平成26年6月17日

沼津市長 栗原裕康